



自分から進んで挨拶をしよう

6月の生活目標を、生活委員会のメンバーと話し合い、決めました。毎朝校門に立って挨拶をしています。4月に比べると挨拶が少しずつ良くなってきているように思います。

皆さんは、「なぜ、挨拶をするのか」を考えたことはありますか？「おはよう」「こんにちは」「さようなら」多くの場面で挨拶をするタイミングがあります。調べてみると、挨拶には『信頼関係を築くための第一歩』『コミュニケーションの始まり』『相手に対する敬意や関心を示す』『良好な環境づくり』『相手に良い印象を与える』など、様々な良いことがあるそうです。

生活委員会では、『朝の挨拶運動』を企画し、校門や昇降口に立って、皆さんに挨拶をしてくれます。この機会に是非、自分の挨拶はどうかを考えてみてください。



～校則が改正されました！～

5月30日（金）の生徒総会にて、校則検討委員会から提案がありました。校則検討委員会は、各クラスの代表者で構成され、全校生徒にアンケートを取った後、昨年の10月～2月にかけて検討を重ねました。生徒総会では、提案事項と理由、ルールを説明し、過半数の承認を得て可決されました。

提案事項 靴下の色を追加してほしい。

理由 制服との組み合わせを考えると、グレーや紺を加えてもよい。

ルール 靴下は白、黒、グレー、紺（ワンポイント可）、くるぶしが完全に隠れる丈のもの

世の中には校則だけでなく、日本国憲法、刑法、民法、条例など、様々な決まりがあります。なぜ決まりはあるのでしょうか。皆さんの生活を『縛る』ためにあるのでしょうか。

法務省によると、「法は一人一人がお互いの個性を認め合い、協力しながら生きていくためのルール。私たちの権利を守り、私たちが守らなければならないことを明らかにすることによって、誰もが自由に活動することができ、生活を豊かにすることができる」と定めています。

本校の『六中スタイル(学校生活 3 つの約束)』では、『誰もが過ごしやすい環境をつくる』『誰もが学びやすい環境をつくる』『社会に通用するスキルを身につける』を3つの柱としています。日々意識しながら生活しましょう。

六中スタイル(学校生活3つの約束)

1. 誰もが過ごしやすい環境をつくる
2. 誰もが学びやすい環境をつくる
3. 社会に通用するスキルを身につける



○基本的な考え方

① 誰もが過ごしやすい環境をつくる → 学校生活は集団生活である

- ・人の権利を侵さない
- ・清潔にする
- ・整理整頓する
- ・時間を守る
- ・多様性を認める



② 誰もが学びやすい環境をつくる → 学校生活は学びの場である

- ・身だしなみを整える
- ・忘れ物をしない
- ・目標を設定し努力する
- ・学びあいを大切にする
- ・不要物を持ち込まない
- ・読書に親しむ



③ 社会に通用するスキルを身につける → 学校生活は社会への入り口である

- ・元気な挨拶をする
- ・ルールやマナーを守る
- ・公共の意識をもつ
- ・自治活動に積極的に取り組む
- ・地域の行事やボランティア活動に積極的に参加する

